

マシン設定の初期化

設定ミスなど、何らかの理由により、レーザー加工機の動作に問題がある場合、マシン設定を初期化することにより改善する場合があります。

本技術資料では、マシン設定を初期化し、工場出荷時の状態に戻す方法を説明します。

※ 本資料の画像は、制御用パソコンの OS や設定により異なる場合があります。

準備

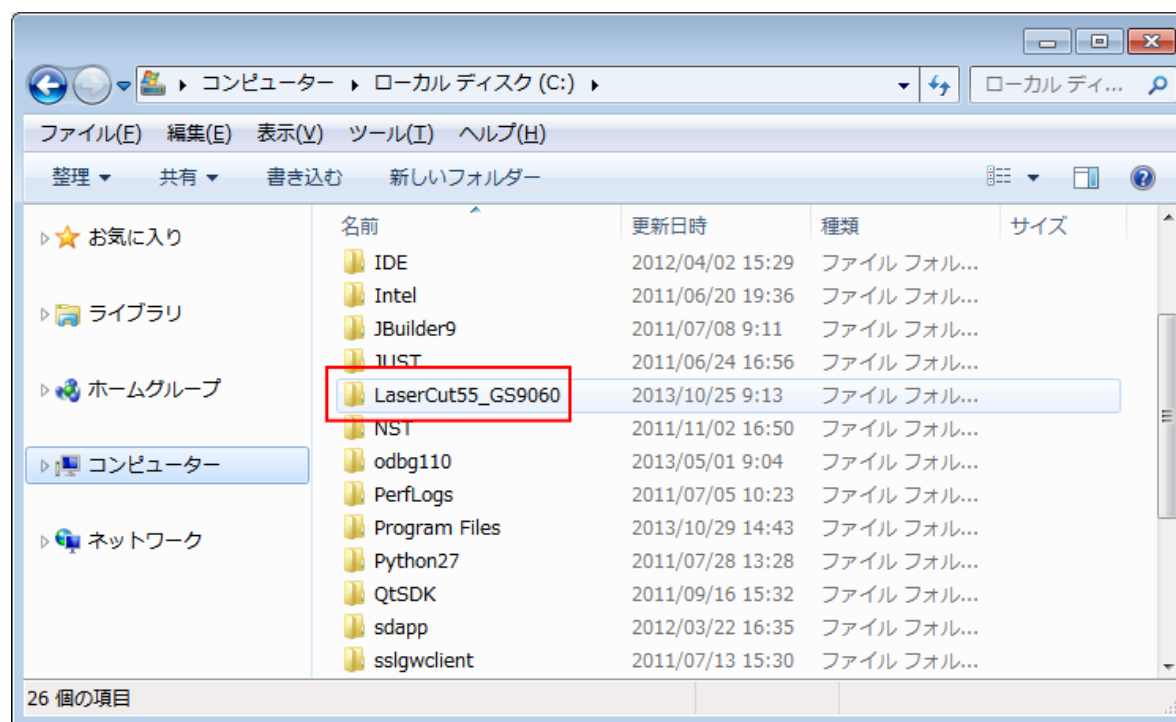
LaserCut を終了してください。

① syscfg.ini のバックアップ

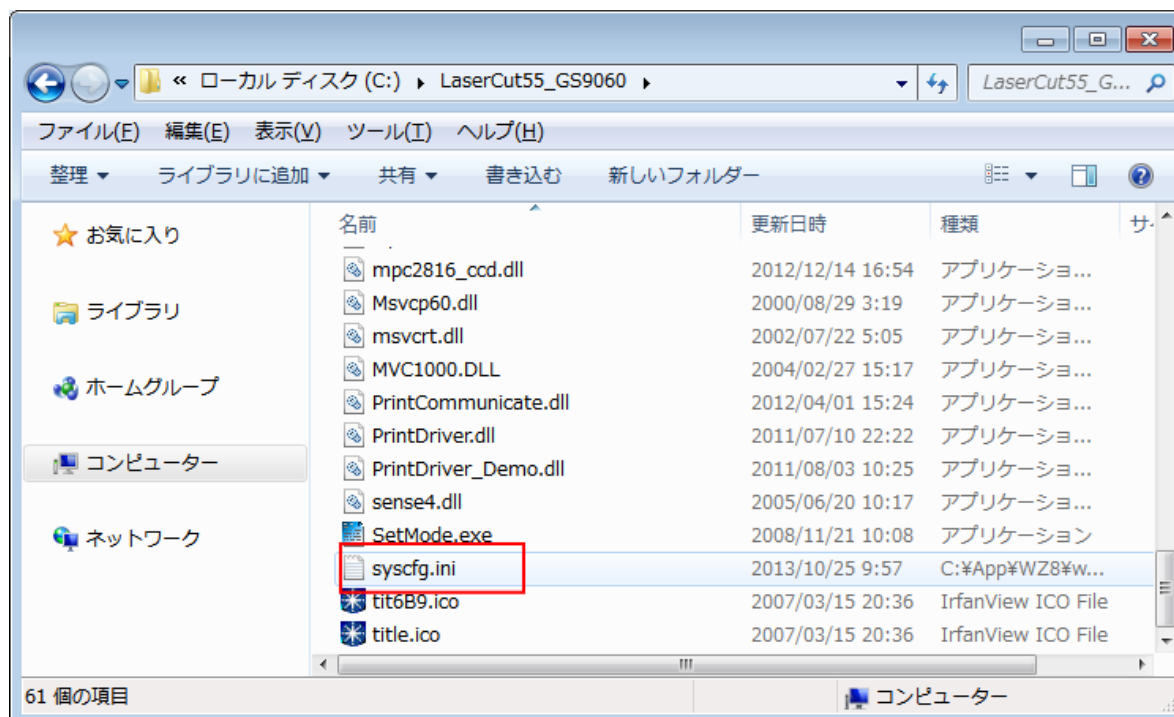
制御用パソコンのエクスプローラで、LaserCut のインストール先フォルダを開きます。

通常はローカルディスク (C:) の「LaserCut*****」フォルダです。

※ *****は機種、ロットにより異なります。



「LaserCut*****」フォルダを開くと、その中に「syscfg.ini」というファイルがあるので、そのファイルを「名前の変更」を行うか、別のフォルダ移動させてください。

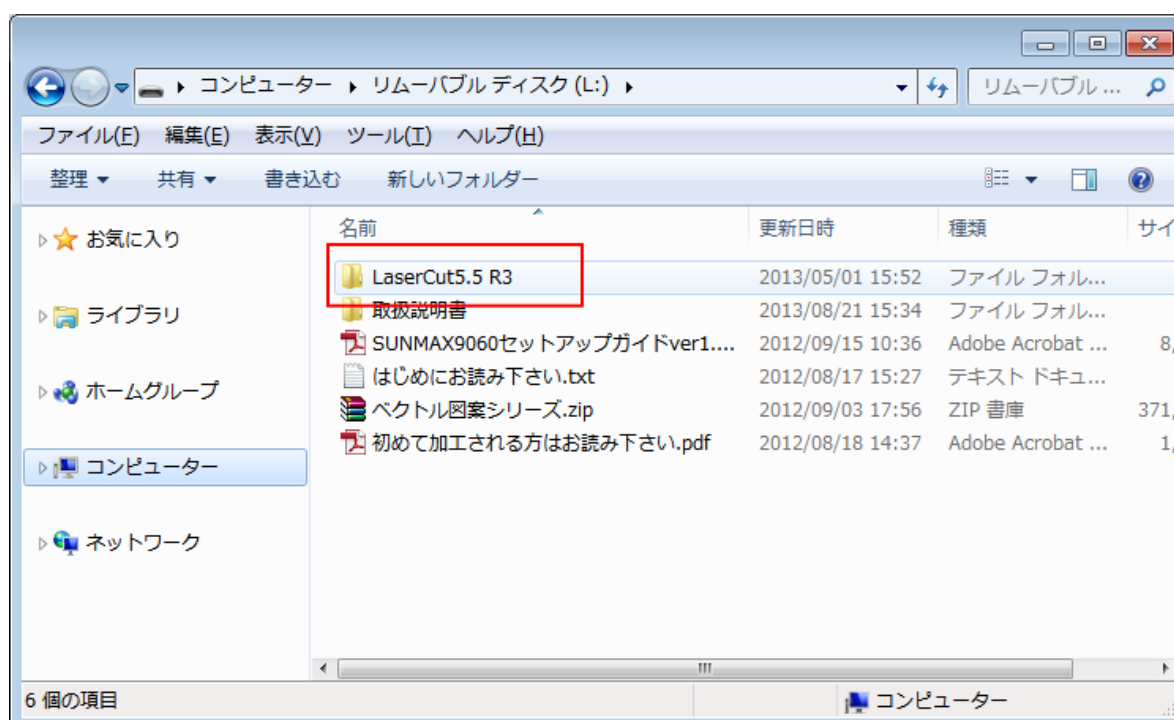


② 出荷時のファイルをコピーする

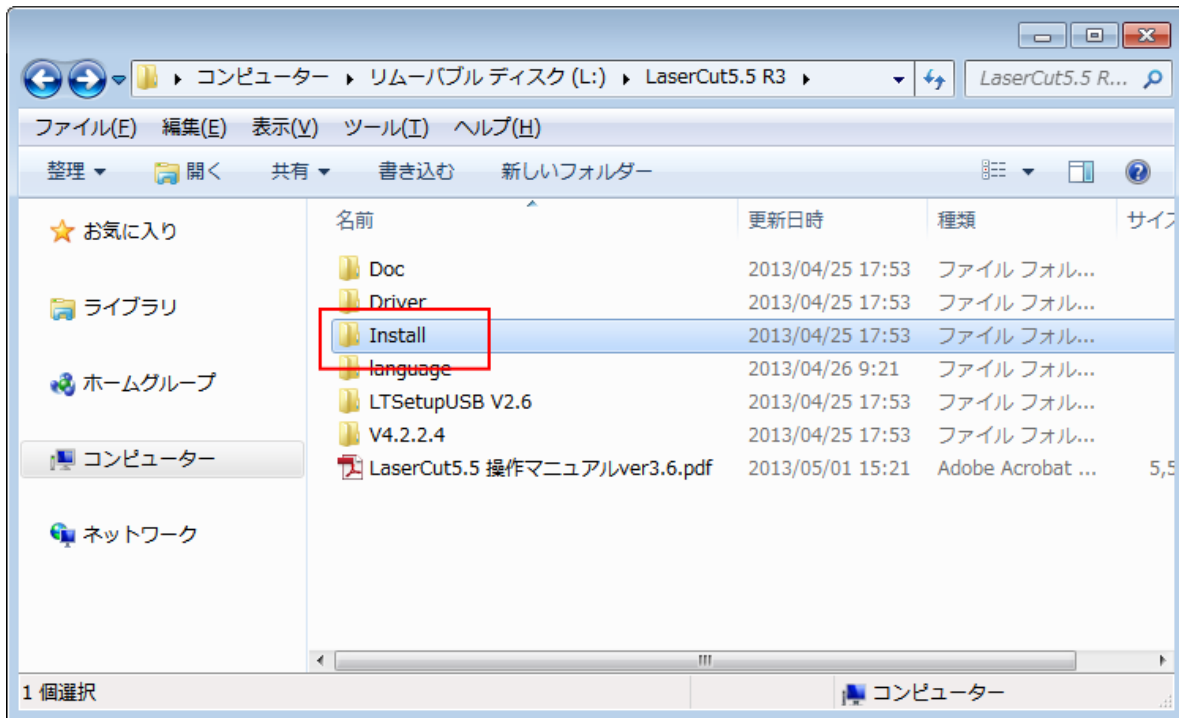
RSD-SUNMAX シリーズに付属している USB フラッシュメモリを制御用パソコンに接続して、フォルダを開きます。

「LaserCut****」というフォルダがあるので、開きます。

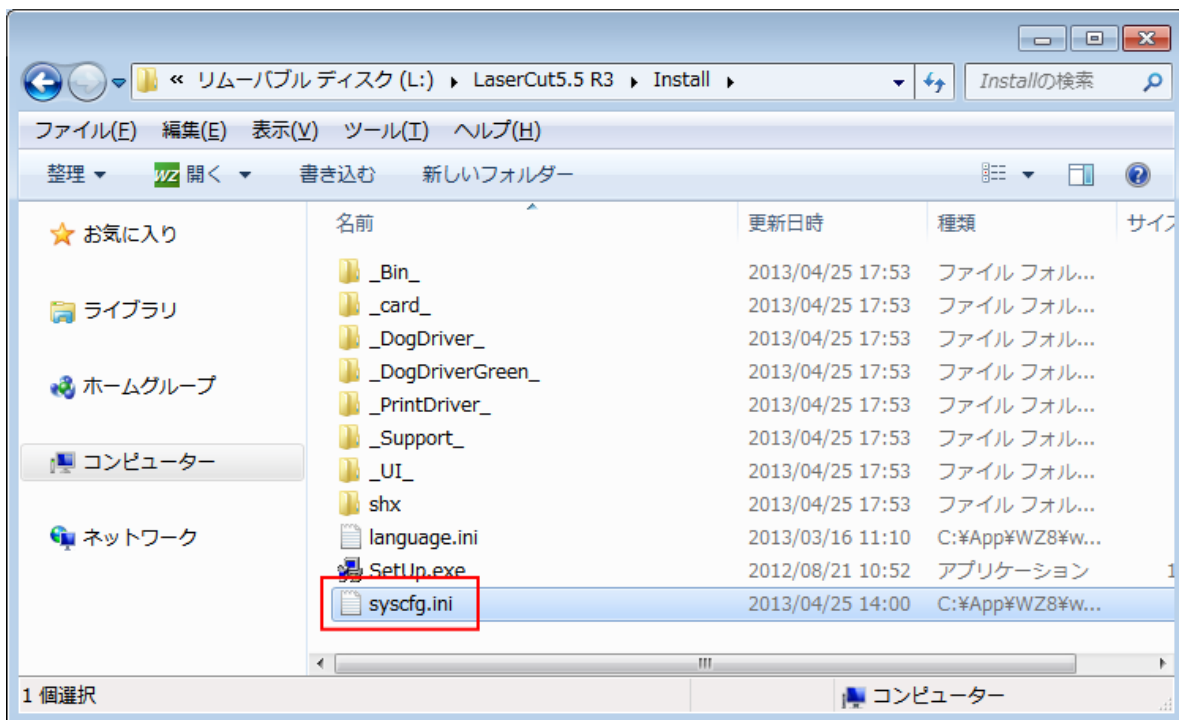
※ ****は機種、ロットにより異なります。



「LaserCut****」というフォルダを開くと、中に「Install」というフォルダがあるので、それを開きます



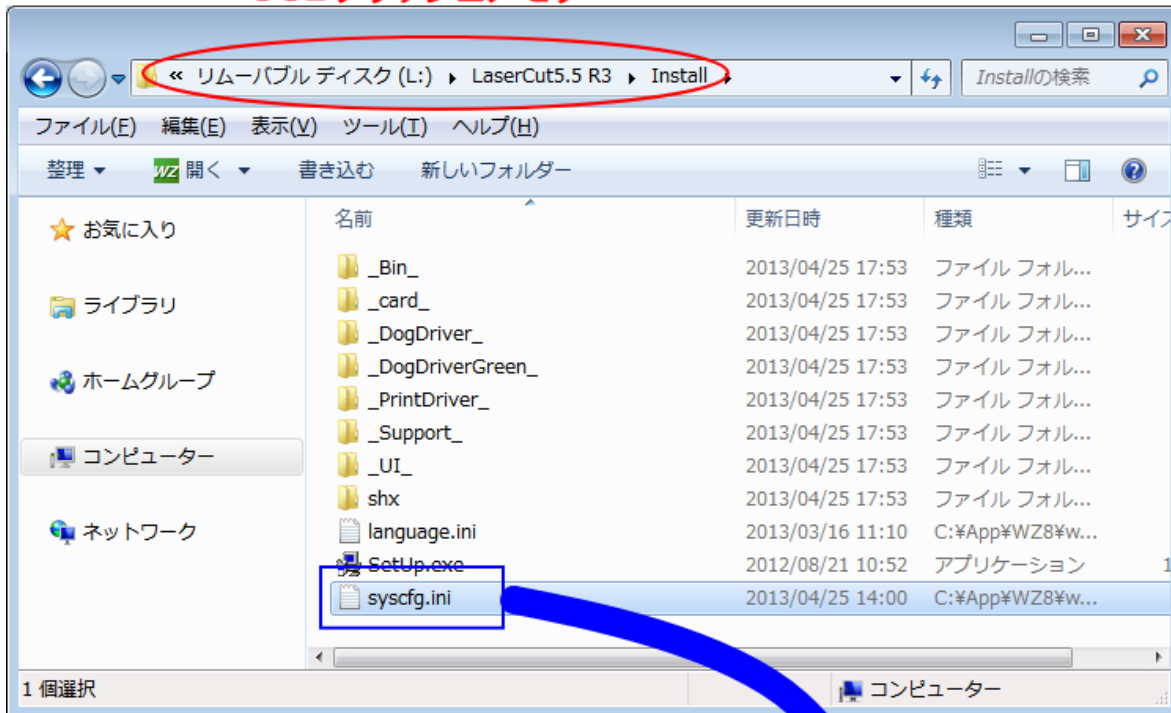
「Install」フォルダの中に「syscfg.ini」ファイルがあります。



③ syscfg.ini をコピーする

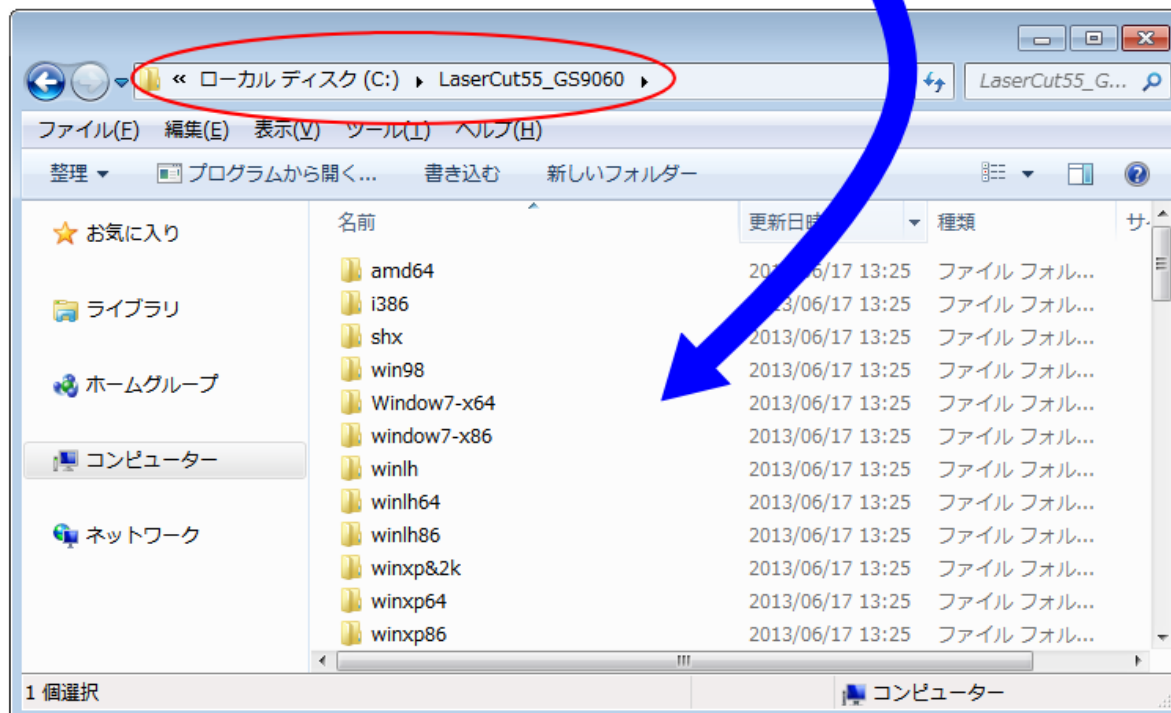
USB フラッシュメモリの中にある「syscfg.ini」を、制御用パソコンのLaserCut のインストールフォルダにコピーします。

USBフラッシュメモリ



制御用パソコンのLaserCut インストールフォルダ

コピーする

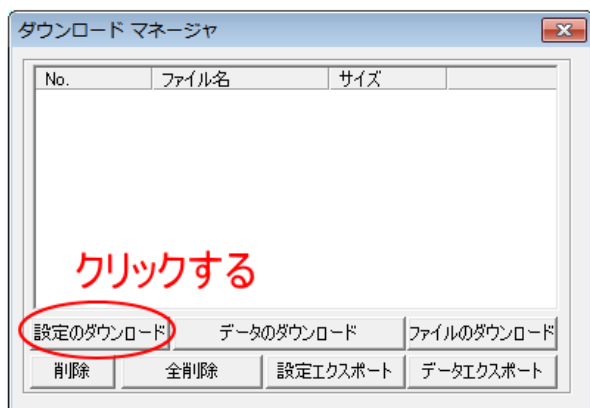
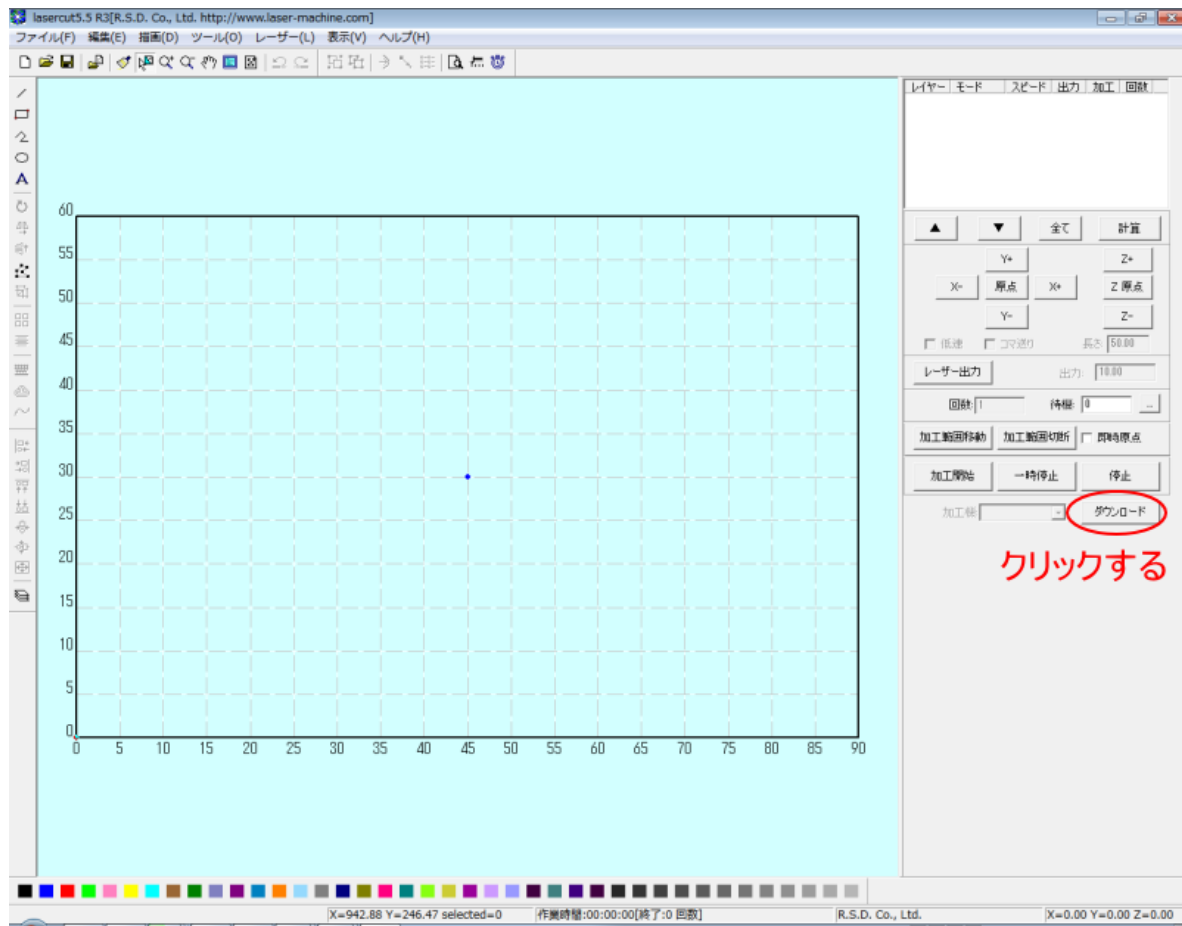


④ 設定のダウンロード

レーザー加工機と LaserCut を起動します。

LaserCut 起動後は、データの編集や、設定を行わないで下さい。

USB ケーブルで、接続されている状態で、「設定のダウンロード」を行います。



これで「マシン設定の初期化」は終了です。